

令和元年度

仙台市病院事業会計決算説明資料 (令和2年第3回定例会)

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市立病院

1 決 算 の 概 況

令和元年度の病院事業は、仙台医療圏における中核病院の一つとして、近年ますます複雑多様化する医療ニーズに的確に対応するとともに、高度な医療技術と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。

特に、医療の高度・専門化、並びに疾病構造の変化に柔軟に対応した質の高い医療の提供に努めるとともに、救命救急医療・小児救急医療、感染症医療、周産期医療をはじめとする、自治体病院の使命である政策的医療の提供に注力いたしました。特に、新型コロナウイルス感染症に対しましては、仙台市内唯一の第 2 種感染症指定医療機関として、可能な限りの受け入れを行いました。

事業実績につきましては、取扱患者の延人数が 372,285 人で、前年度に比べ 4,840 人(1.3%)の減少となりました。内訳は、入院が 153,031 人(1.7%増)、外来が 219,254 人(3.3%減)となっております。

収益的収支(消費税及び地方消費税抜き)につきましては、病院事業収益が、外来収益の増加などにより、前年度に比べ 2.6%増の 172 億 3 千百万円となり、病院事業費用は、前年度に比べ 1.8%増の 185 億 6 千万円となりました。この結果、差引 13 億 2 千 9 百万円の純損失となり、累積欠損金は 99 億 5 千 5 百万円となっております。

以上が決算の概況でございますが、令和 2 年度の診療報酬改定は、医師の技術料などの本体部分はプラスになったものの、薬価分を含めた全体ではマイナスになるなど、厳しい経営環境が継続するとともに、新型コロナウイルス感染症の経営への影響が懸念される状況です。

今後とも市民から「選ばれる病院」、救急隊や地域の医療機関から「頼りにされる病院」、そして職員が「働きやすい病院」の実現を目指しながら、強固な経営基盤を築きつつ、更に質の高い安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単 位	令 和 元 年 度 (A)	平 成 30 年 度 (B)	対 前 年 度 比 較	
					増 減 (△ 減) (A-B)	比 率 A/B(%)
病 床 数		床	525	525	0	100.0
一 般		床	467	467	0	100.0
(救命救急センター)		床	(40)	(40)	(0)	(100.0)
精 神 科 病 棟		床	50	50	0	100.0
感 染 症 病 棟		床	8	8	0	100.0
総 延 患 者 数			372,285	377,125	△ 4,840	98.7
(救命救急センター)		人	(19,881)	(20,481)	(△ 600)	(97.1)
一 日 平 均 患 者 数		人	1,311	1,328	△ 17	98.7
入 院 延 患 者 数		人	153,031	150,454	2,577	101.7
一 般		人	147,356	144,640	2,716	101.9
(救命救急センター)		人	(11,007)	(11,092)	(△ 85)	(99.2)
精 神 科		人	5,612	5,717	△ 105	98.2
感 染 症		人	63	97	△ 34	64.9
一 日 平 均 入 院 患 者 数		人	418	412	6	101.5
外 来 延 患 者 数		人	219,254	226,671	△ 7,417	96.7
一 般		人	219,254	226,671	△ 7,417	96.7
(救命救急センター)		人	(8,874)	(9,389)	(△ 515)	(94.5)
一 日 平 均 外 来 患 者 数		人	893	916	△ 23	97.5
病 床 利 用 率		%	79.6	78.5	1.1	101.4
一 般 病 床 利 用 率		%	86.2	84.9	1.3	101.5
(救命救急センター)		%	(75.2)	(76.0)	(△ 0.8)	(98.9)
患 者 1 人 1 日 当 り 診 療 収 入 〔 感 染 症 除 く 〕						
入 院		円	71,342	72,894	△ 1,552	97.9
外 来		円	16,940	14,472	2,468	117.1
職 員 数 〔 管 理 者 除 く 〕		人	868	878	△ 10	98.9

(注)患者1人1日当り診療収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

3 予 算 決 算 比 較 表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	令 和 元 年 度 予 算 額				令 和 元 年 度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B)－(A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	合 計 (A)		
病院事業収益	17,187,527	0	0	17,187,527	17,272,723	85,196
医業収益	14,733,147	0	0	14,733,147	14,846,683	113,536
入院収益	11,071,100	0	0	11,071,100	10,912,967	△ 158,133
外来収益	3,386,000	0	0	3,386,000	3,714,108	328,108
その他医業収益	276,047	0	0	276,047	219,608	△ 56,439
医業外収益	2,376,374	0	0	2,376,374	2,352,763	△ 23,611
受取利息及び配当金	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000
他会計負担金	1,967,038	0	0	1,967,038	1,944,312	△ 22,726
補助金	38,295	0	0	38,295	56,261	17,966
院内保育施設収益	35,442	0	0	35,442	19,407	△ 16,035
職員宿舍収益	8,960	0	0	8,960	8,072	△ 888
医療用品販売収益	20,000	0	0	20,000	15,139	△ 4,861
長期前受金戻入	96,595	0	0	96,595	102,767	6,172
雑収益	209,044	0	0	209,044	206,805	△ 2,239
感染症病棟収益	77,706	0	0	77,706	72,550	△ 5,156
入院収益	10,000	0	0	10,000	3,574	△ 6,426
他会計負担金	59,912	0	0	59,912	59,912	0
補助金	7,712	0	0	7,712	9,064	1,352
雑収益	82	0	0	82	0	△ 82
特別利益	300	0	0	300	727	427
過年度損益修正益	300	0	0	300	727	427
病院事業費用	19,243,970	0	0	19,243,970	18,599,031	△ 644,939
医業費用	18,607,958	0	1,280	18,609,238	17,934,059	△ 675,179
給与費	7,924,383	0	△ 240,720	7,683,663	7,275,665	△ 407,998
材料費	3,366,087	0	0	3,366,087	3,359,424	△ 6,663
経費	2,382,554	0	0	2,382,554	2,228,643	△ 153,911
救命救急センター費	3,184,266	0	242,000	3,426,266	3,336,299	△ 89,967
減価償却費	1,655,712	0	△ 17,700	1,638,012	1,634,670	△ 3,342
資産減耗費	5,000	0	17,700	22,700	22,336	△ 364
研究研修費	89,956	0	0	89,956	77,022	△ 12,934
医業外費用	420,138	0	0	420,138	380,987	△ 39,151
支払利息及び企業債取扱諸費	268,851	0	0	268,851	266,982	△ 1,869
消費税及び地方消費税	40,000	0	△ 600	39,400	24,642	△ 14,758
院内保育施設費	82,261	0	0	82,261	63,865	△ 18,396
職員宿舍費	5,748	0	0	5,748	4,202	△ 1,546
医療用品販売費	18,278	0	0	18,278	15,702	△ 2,576
雑損失	5,000	0	600	5,600	5,594	△ 6
感染症病棟費用	100,874	0	△ 1,280	99,594	91,166	△ 8,428
特別損失	100,000	0	0	100,000	192,819	92,819
過年度損益修正損	100,000	0	0	100,000	192,819	92,819
予備費	15,000	0	0	15,000	0	△ 15,000
当年度純損益(税込)	△ 2,056,443	0	—	△ 2,056,443	△ 1,326,308	730,135
当年度純損益(税抜)	△ 2,045,476	0	—	△ 2,045,476	△ 1,328,595	716,881
繰越利益剰余金(△欠損)	△ 8,996,282	369,878	—	△ 8,626,404	△ 8,626,404	0
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 11,041,758	369,878	—	△ 10,671,880	△ 9,954,999	716,881

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜), 繰越利益剰余金, 未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	令 和 元 年 度 予 算 額					令 和 元 年 度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)	翌年度 繰越額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増減額	繰 越 額	合 計 (A)			
病院事業資本的収入	1,134,694	0	0	0	1,134,694	1,027,694	△ 107,000	0
企業債	300,000	0	0	0	300,000	193,000	△ 107,000	0
他会計出資金	814,694	0	0	0	814,694	814,694	0	0
他会計負担金	20,000	0	0	0	20,000	20,000	0	0
病院事業資本的支出	1,772,489	0	0	0	1,772,489	1,614,286	△ 158,203	0
建設改良費	428,420	0	0	0	428,420	270,217	△ 158,203	0
施設費	428,420	0	0	0	428,420	270,217	△ 158,203	0
企業債償還金	1,344,069	0	0	0	1,344,069	1,344,069	0	0
差 引	△ 637,795	0	0	0	△ 637,795	△ 586,592	51,203	0

補てん財源	573,573	389,735	0	0	963,308	1,670,064	706,756	0
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,269	0	0	0	1,269	2,110	841	0
当年度分損益勘定留保資金	1,564,117	0	0	0	1,564,117	1,553,151	△ 10,966	0
当年度純損益	△ 2,045,476	0	0	0	△ 2,045,476	△ 1,328,595	716,881	0
前年度繰越金	1,053,663	389,735	0	0	1,443,398	1,443,398	0	0
当年度末資金剰余額	△ 64,222	389,735	0	0	325,513	1,083,472	757,959	0

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額は消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

[単位:千円, %]

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a) / (b)
0	15,789,735	—

※1 資金不足額 = 流動負債 - 流動資産 (消費税及び地方消費税抜き)

※2 事業規模 = 医業収益

4 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	令和元年度 事業費	主たる事業
建物整備事業	9,251	<ul style="list-style-type: none"> ・システムサーバー更新に伴う改修工事等設計 ・浸水対策改修工事設計 ・NICU病棟隔離処置室手洗器設置工事
医療機器等整備事業	260,966	<ul style="list-style-type: none"> ・CT撮影装置 ・プラズマガス滅菌機 ・内視鏡システム・洗浄消毒システム ・病床管理システム ・CO2レーザー ・その他医療機器(48品目) ・事務用機械器具(17品目)
計	270,217	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。